

CREAS

クレアス

ローマンシェード
ダブルタイプ
(コード式)

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



してはいけない禁止の行為です。



必ず実行していただく強制の行為です。

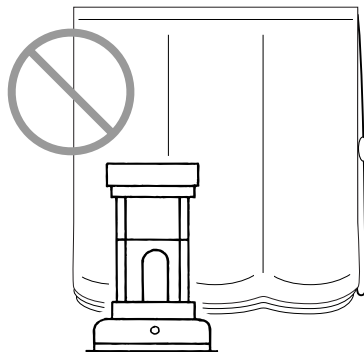
ご使用になる前にお読みください



警告

■お子様をコードで遊ばせないでください。コードが首に巻きつくなどして、思わぬ事故を招く恐れがあります。

■火のそばではご使用にならないでください。製品が溶けたり、燃えたりして危険です。

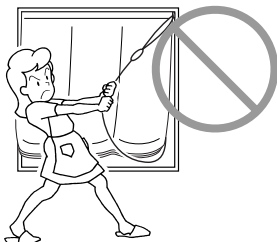


安全上のご注意 (必ずお守りください)



注意

■製品にぶら下がったり、無理に引っばったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。



■風の強い時には製品を降ろしたまま窓を開けないでください。製品の破損や思わぬ事故につながる可能性があります。

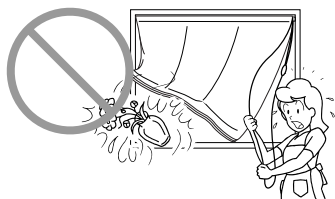


■この製品は屋内用として作られたものです。屋外ではご使用できません。



■蒸気等の充満する浴室等ではご使用できません。サビなどの発生により製品機能の低下、または不具合発生の原因となります。

■製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。製品や置いたものが破損する場合があります。



お取付けになる前にお読みください



警告

■製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

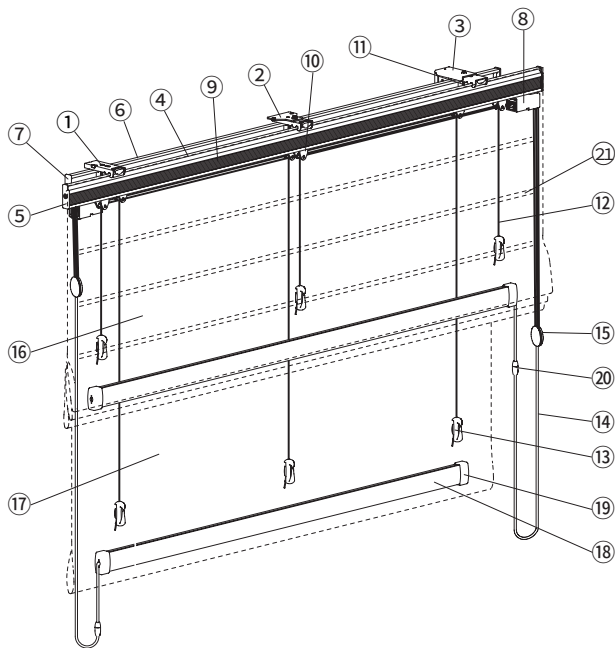


注意

■付属のブラケット取付けビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。

■本体取付け時には、ブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。

各部の名称



①取付けブラケット	⑧操作部	⑮イコライザー
②天井付け補助金具	⑨面ファスナー A	⑯手前側の生地
③正面付け補助金具	⑩サポート	⑰奥側の生地
④レール A	⑪ジョイント	⑱ウエイトバー
⑤レール A キャップ	⑫昇降コード	⑲ウエイトバーキャップ
⑥レール B	⑬コードキャッチ	⑳セーフティジョイント
⑦レール B キャップ	⑭操作コード	㉑シェイパー

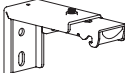
※㉑はシェイパースタイルにのみ対応。

付属品

●天井付け用

製品幅	～1000mm	1010～2200mm
取付け ブラケット 	2 個	3 個
天井付け 補助金具 	2 個	3 個
ブラケット 取付け用ビス 	4 個	6 個

●正面付け用

製品幅	～1000mm	1010～2200mm
取付け ブラケット 	2 個	3 個
ブラケット 取付け用ビス 	4 個	6 個

製品の取付けかた

必要な工具 ・ プラスドライバー ・ 巻尺（スケール）

1) 製品の確認

製品の変形、破損、付属部品品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付け出来ませんのでお買い上げいただいた販売店、最寄の弊社支店までご連絡ください。

2) 取付け下地の確認

- ・ 製品に付属しているビスは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。
- ・ 木部に取付ける時には、厚さが10mm以上であることを確認してください。
- ・ 木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。
- ・ 取付け部が水平になっているか確認してください。

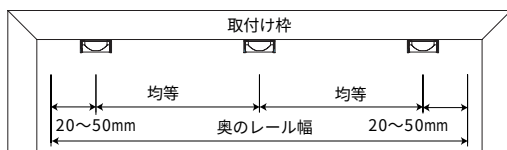
3) 取付けブラケットの位置

取付けブラケットは、奥のレールの左右の端からそれぞれ20～50mmの間に取付けブラケットの中心がくるように位置を決めてください。取付けブラケットが3個の場合はブラケット間の距離が、均等かつ一直線上にくるように位置を決めてください。
※取付けブラケットの位置は2本のレールのジョイントの位置を目安にしてください。

例) 取付けブラケット3

個の場合（正面から見た図）

※図は天井付けです。



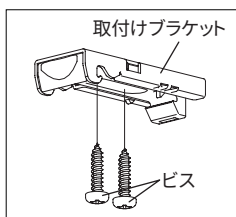
※) ブラケットの位置はサインペン等で下地に印をつけておくこと取付けが簡単です。

4) 取付けブラケットの取付け

a) 天井付けの場合

2枚の生地とも窓枠内取付ける場合の取付けかたです。

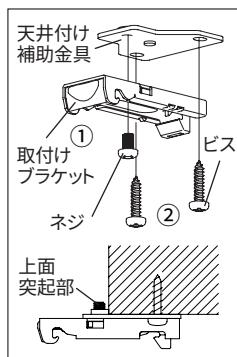
下図のように、2本のビスで取付けブラケットをしっかりと固定してください。



b) 天井付け補助金具を使用した天井付けの場合

手前に取付けブラケットを持出して、手前の生地で窓枠を覆う場合の取付けかたです。

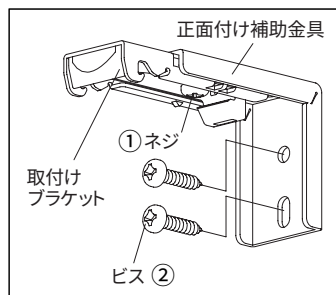
①取付けブラケットを付属のネジで天井付け補助金具に取付けた後、②天井付け補助金具の上面突起部を窓枠前面に合わせ、2本のビスで天井付け補助金具をしっかりと天井面に固定してください。



製品の取付けかた

c) 正面付けの場合

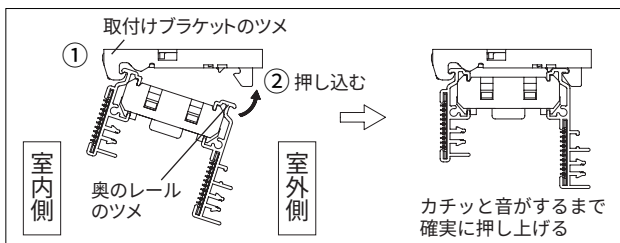
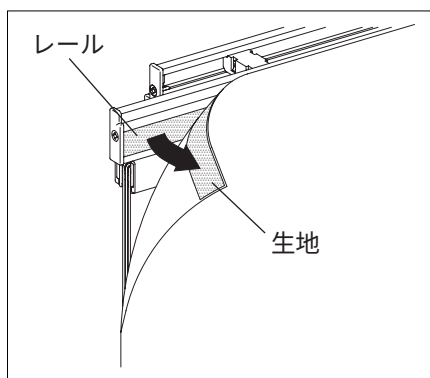
- ① 取付けブラケットとL型の正面付け補助金具を組合わせているネジがゆるんでいないかを確認し、ゆるんでいる場合は、ネジを締めつけてください。
- ② 2本のビスで正面付け補助金具をしっかりと固定してください。



4) 製品の取付け

生地は2枚ともたたみ上げた状態で、手前側（室内側）の生地をレールからはがしてください。

- ① レールを両手で持ち、取付けブラケット前方のツメに、手前のレールのツメを引っ掛け、左右のバランスを見て位置を決めてください。
- ② 取付け位置が決まったら、奥のレールを矢印②の方向に持っていき、取付けブラケット後方のツメに奥のレールのツメを、カチッと音がするまで確実に押し込んでください。最後に、はがした生地をレールに貼って下さい。



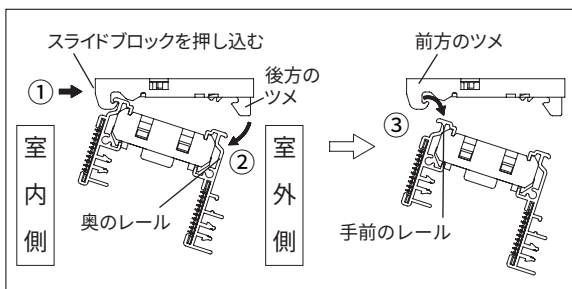
注意

- ・ レールが取付けブラケットに確実に固定されていることを、必ず確認してください。
- ・ 生地をはがさずに取付けると、取付けブラケットのツメに生地がはさまってレールが完全に取付けられず、製品自体が落下するおそれがあります。

製品の取外しかた

生地を2枚ともたたみ上げた状態で、手前側（室内側）の生地をレールからはがしてください。

- ① 取付けブラケット前方のスライドブロックを押し込み、
- ② 奥のレールを取付けブラケット後方のツメから外してください。
- ③ 手前のレールを前方のツメから外してください。



注意

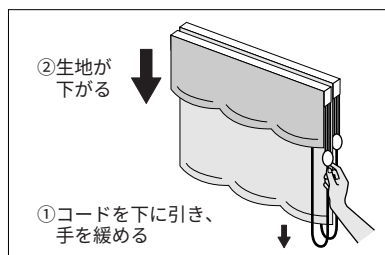
製品が落下しないように製品全体を両手で支えながら作業をしてください。

操作のしかた

操作コードを引くごとに、ストップと解除を交互に繰り返す機構になっています。奥の生地を操作するときは、手前の生地を上げた状態で行ってください。

● 生地を降ろす時

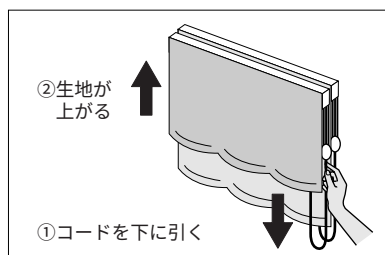
操作コード（またはイコライザー）を下に引き、手を緩めると生地が下がります。途中で止めたい場合は、再び操作コードを少し引き、手を緩めるとその位置で生地が止まります。



● 生地を上げるとき

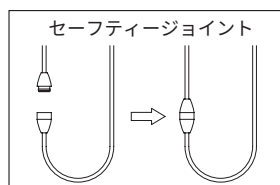
操作コードを下に引くと生地が上がります。

- ① 一番下まで降りている生地を上げたい場合
操作コードを下に引くと生地が上がります。
手を緩めるとその位置で生地が止まります。
- ② 途中で止まっている生地を上げたい場合
操作コードを少し引き、いったん手を緩めてから、再び操作コードを下に引くと生地が上がります。
手を緩めるとその位置で生地が止まります。



※奥の生地を操作するときは、手前の生地を上げた状態で行ってください。

※コード式の製品には、製品を安全で快適にご使用いただくため、操作コードに「セーフティジョイント」を組込んでいます。これは、操作コードに負担がかかった場合などに、そのコードを分割させる仕組みの部品です。操作中に外れてしまった場合は、再びはめ直してご使用ください。

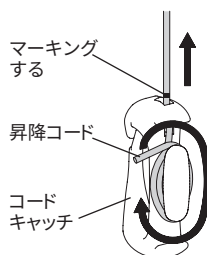


生地を取外しかた

はじめに、生地をすべて下まで降ろしてください。

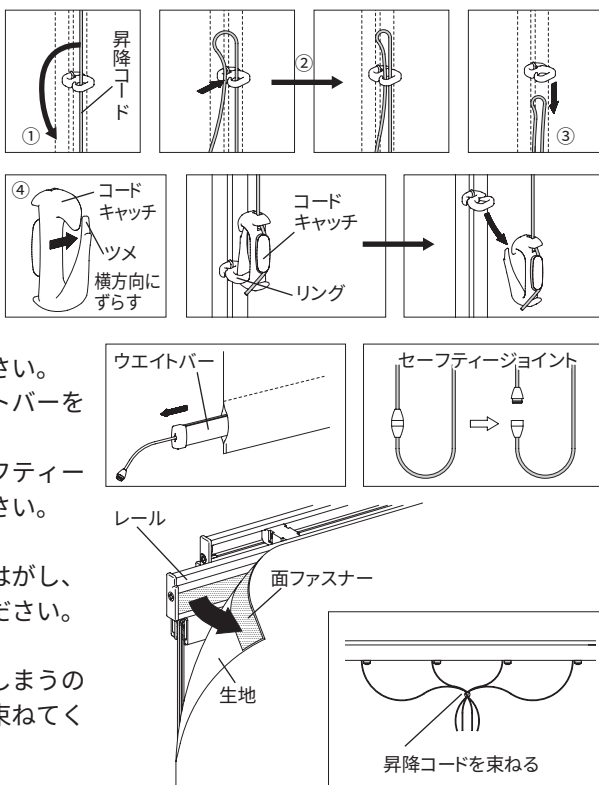
<注意事項>

- ・製品寸法・タイプによって、昇降コード・ガイドコードの通しかた・生地に付属する部品が異なります。生地を再度取付ける場合に備え、取外し前の状態を確認してから、生地の取外しを行ってください。
- ・昇降コード（生地裏面下部のコードキャッチ上部）にサインペン等でマーキングしてください。
後で生地を取付ける際、昇降コードの長さ調整の目安となります。
- ・生地のクリーニングや洗濯をする場合は、生地裏面左上（または右下）にある取扱表示ラベルにしたがってください。
- ・生地に縫製されているリングテープへのアイロンがけはしないでください。
リングテープが縮み、テープ部にしわが発生します。



【フラットスタイルの場合】

- ①リングの上側または下側の昇降コードを、リング横へ取り回してください。
- ②リングの脇から昇降コードを差し込み、
- ③昇降コードを抜き取ってください。
- ④生地裏面下部のコードキャッチのツメを横方向にずらして外し、コードキャッチをリングより取外してください。
- ⑤生地下端の脇から、ウエイトバーを抜いてください。
※抜きにくい場合は、セーフティジョイントを外してください。
- ⑥生地上部の面ファスナーをはがし、生地をレールから外してください。
- ⑦昇降コードが誤って抜けてしまうのを防ぐため、昇降コードを束ねてください。

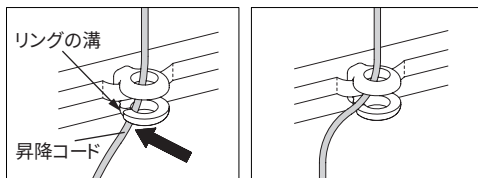


生地 of 取外しかた

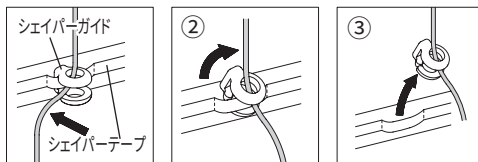
【シェイパースタイルの場合】

※7ページの＜注意事項＞を確認した上で、生地 of 取外しを行ってください。

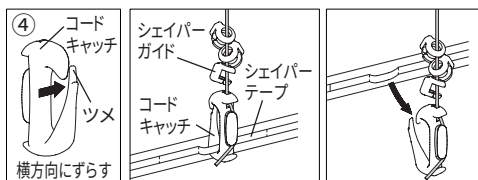
- ①リング of 溝から、昇降コードを抜きます。



- ②シェイパーガイドを図のように回し、

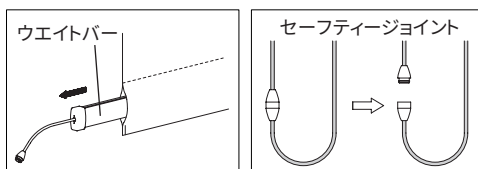


- ③シェイパーガイドをシェイパーテープから取外します。



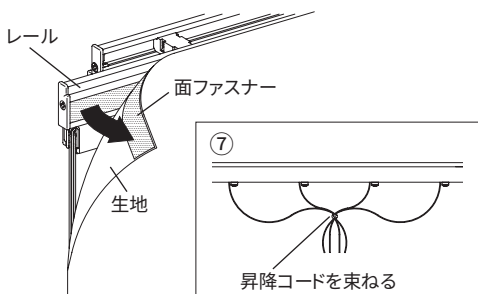
- ④生地裏面下部 of コードキャッチ of ツメを横方向にずらして外し、コードキャッチをシェイパーテープから取外してください。

※すべて取外すと、右図のようにシェイパーガイドが下にたまります。

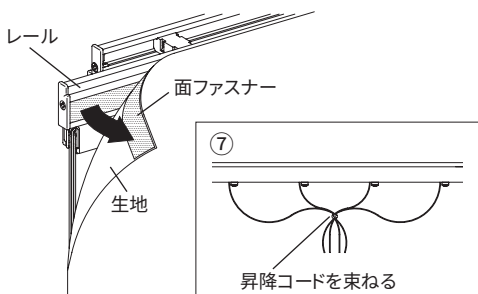


- ⑤生地下端 of 脇から、ウエイトバーを抜いてください。

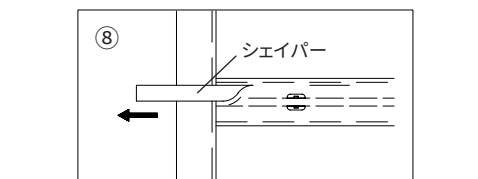
※抜きにくい場合は、セーフティージョイントを外してください。



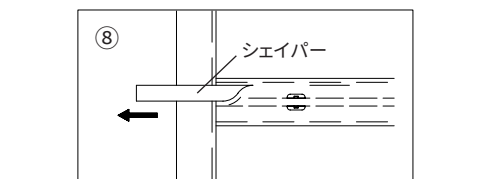
- ⑥生地上部 of 面ファスナーをはがし、生地をレールから外してください。



- ⑦昇降コードが誤って抜けてしまうのを防ぐため、昇降コードを束ねてください。



- ⑧生地についているシェイパーを取外してください。



生地を取外しかた

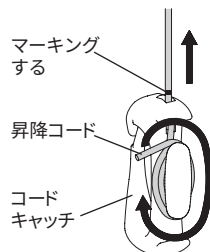
【全スタイル共通】

※フラットスタイル、シェイパースタイルは、以下の方法でも生地を取外することができます。

※7ページの〈注意事項〉を確認した上で、生地を取外しを行ってください。

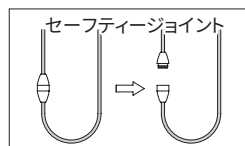
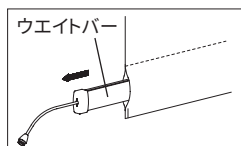
- ①昇降コード（生地裏面下部のコードキャッチ上部）にサインペン等でマーキングしてください。

生地裏面下部のコードキャッチに巻きつけてある昇降コードを外し、コードキャッチから昇降コードを抜取ってください。昇降コードすべてについて、同様に抜取ってください。

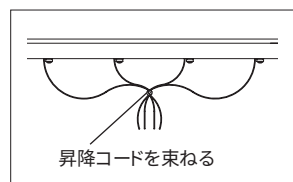
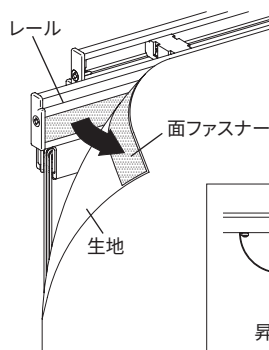


- ②生地下端の脇から、ウェイトバーを抜いてください。

※抜きにくい場合は、セーフティジョイントを外してください。



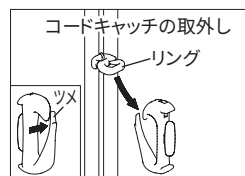
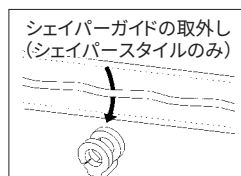
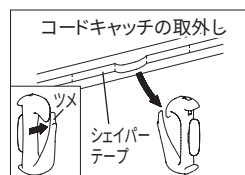
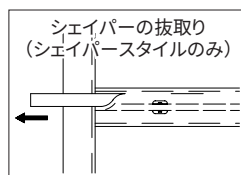
- ③生地上部の面ファスナーをはがし、生地をレールから外してください。
※この時、同時に昇降コードは各リング（またはガイド）から抜けます。



- ④昇降コードが誤って抜けてしまうのを防ぐため、昇降コードを束ねてください。

- ⑤生地についている部品を取外してください。

※コードキャッチを取外す際は、ツメを横方向にずらして外し、コードキャッチをシェイパーテープ、またはリングから取外してください。

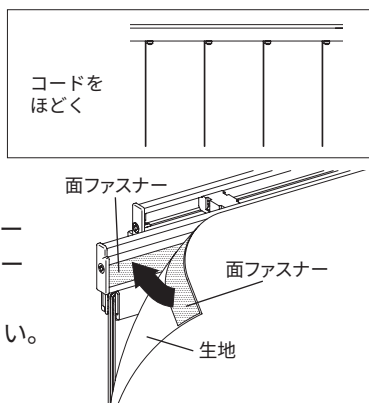


※フラットスタイル裏面のリングは、取外す必要はありません。

生地を取付けかた

はじめに

- 1) 生地を取外す際に束ねていた昇降コードを、抜けないように注意しながら、図のような状態にしてください。
- 2) 生地に組込まれていた部品を元通りに生地に組込み、ウエイトバーを挿入してください。
- 3) 生地上部の面ファスナーをレールの面ファスナー部に重ね、貼り合わせてください。その後、セーフティジョイントをはめ直してください。
※奥側(室外側)の生地から貼り合わせてください。



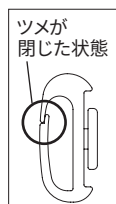
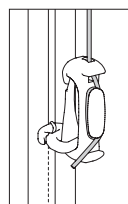
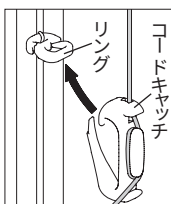
【フラットスタイルの場合】

※7ページの【フラットスタイルの場合】の手順で生地を取外した場合。

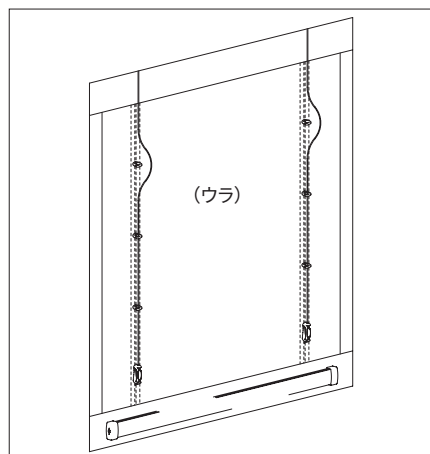
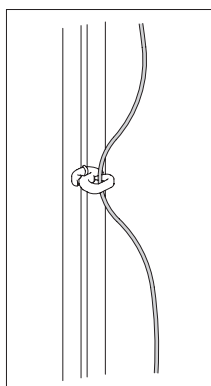
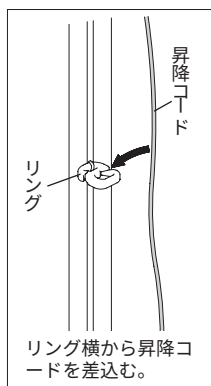
※上記「はじめに」を最初に行ってください。

- ① 生地裏面下部のコードキャッチのツメを横方向にずらして外し、コードキャッチをリングに取付けてください。

※取付けた後、コードキャッチのツメが閉じていることを確認してください。



- ② 昇降コードをリング横から差し込んでください。



- ③ 2～3回昇降テストを行ってください。片上がり(生地がななめに上がる)が起こったり、各スワッグが均等に上がらなかったりなど、生地がうまくたたまれない場合は、生地下部のコードキャッチのところで昇降コードの長さを調整し、巻付けて固定してください。

生地を取付けかた

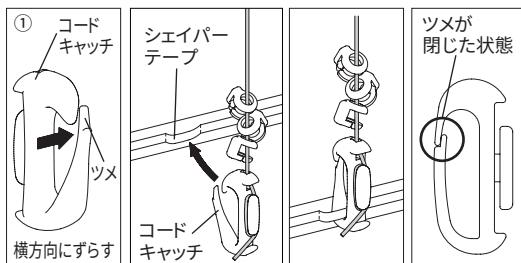
【シェイパースタイルの場合】

※8ページの【シェイパースタイルの場合】の手順で生地を取外した場合。

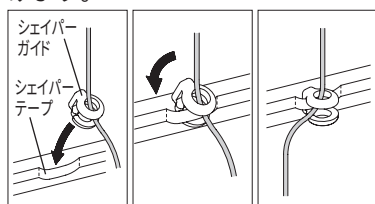
※10ページの(はじめに)を最初に行ってください。

- ①コードキャッチのツメを横方向にずらして外し、コードキャッチを生地裏面の最も下部のシェイパーテープに取り付けてください。

※取付けた後、コードキャッチのツメが閉じていることを確認してください。

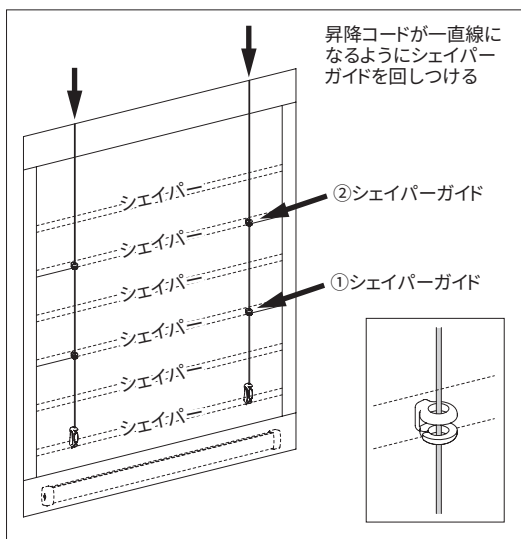


- ②シェイパーガイドを、右の図のように昇降コードが一直線になるように、シェイパーテープに回しつめます。

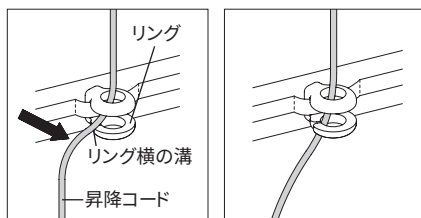


※シェイパーガイドは元通りの位置に組込んでください。

シェイパーガイドを組込む位置は、①まず最下部から数えて3つ目のシェイパーテープに通し、②それより上は、シェイパーテープを一つずつ飛ばして組込んでいきます。



- ③リングの溝から、昇降コードを差し込んでください。



- ④2～3回昇降テストを行ってください。片上がり(生地がななめに上がる)が起こったり、各スワッグが均等に上がらなかったりなど、生地がうまくたたまれない場合は、生地下部のコードキャッチのところで昇降コードの長さを調整し、巻付けて固定してください。

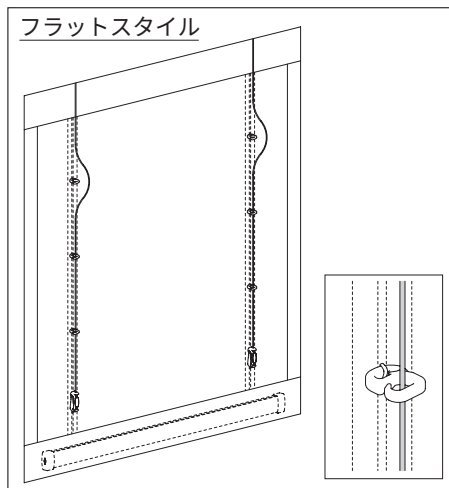
生地を取付けかた

【全スタイル共通】

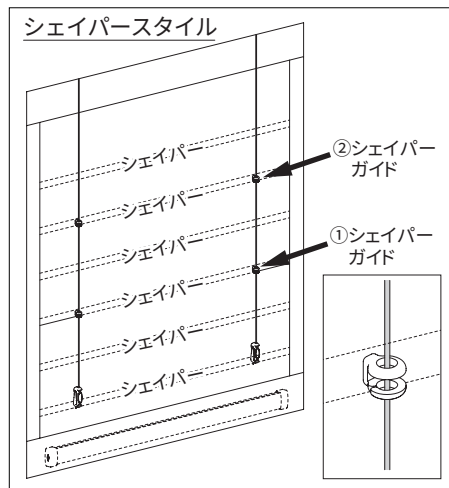
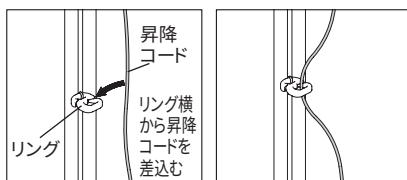
※9ページの【全スタイル共通】の手順で生地を取外した場合。

※10ページの「はじめに」を最初に行ってください。

①生地裏面のリング（またはフック）に昇降コードを通してください。



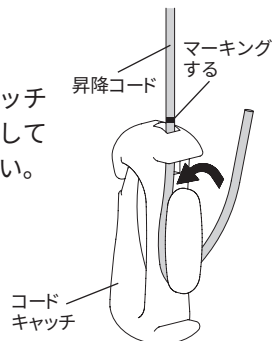
※フラットスタイルで、リングへ昇降コードを通し忘れた場合は、リング横から昇降コードを差し込んでください。



※シェイパーガイドは元通りの位置に組込んでください。

シェイパーガイドを組込む位置は、①まず最下部から数えて3つ目のシェイパーテープに通し、②それより上は、シェイパーテープを一つずつ飛ばして組込んでいきます。

②昇降コードに黒くマーキングされている位置をコードキャッチ上端に合わせ、昇降コードをコードキャッチに巻付け固定してください。これをすべての昇降コードに押し行ってください。



③2～3回昇降テストを行ってください。片上がり（生地がななめに上がる）が起こったり、各スワッグが均等に上がらなかったりなど、生地がうまくたたまれない場合は、生地下部のコードキャッチのところで昇降コードの長さを調整し、巻付けて固定してください。

お手入れのしかた

- 日頃のお手入れは、ハンディモップ等でほこりを取り払ってください。
- 生地をクリーニングや洗濯する場合は「生地の取外しかた」に基づいて生地を取外し、生地裏面下部の取扱い表示ラベルに従って取扱ってください。
クリーニングや洗濯が終わったら「生地の取付けかた」に基づいて、再度生地を機構部に取付けてください。
- 生地に縫製されているリングテープへのアイロンがけはしないでください。
リングテープが縮み、テープ部にしわが発生します。
- 水気のかかる場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生する場合があります。
- 結露に触れるような場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生する場合があります。
- 浴室等の湿気の多い場所ではご使用にならないでください。生地の変形や巻き上げ不良等の故障の原因になります。
- 窓を開けての直射日光を生地に当てないでください。生地が極端に褪色、変色する場合があります。

こんなときは

症 状	原 因	処 置
生地が斜めに上がってしまう。	・昇降コード長さが正しく調整されていない。 ・取付け面が水平でない。	・生地背面下部のコードキャッチのところで昇降コードの長さを調整し、巻付けて固定してください。 ・フレームが水平になるように取付け面を調整してください。
ストッパーが効かない。	・操作部内でストッパー異常が生じている。	・お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
製品が落ちた。	・取付けビスが抜けた。 ・製品がブラケットに確実に固定されていない。	・取付ける面の種類に応じた取付け方法で取付けてください。お買い上げいただいた販売店にご相談ください。 ・この取扱説明書にしたがって取付け直してください。

お手入れのしかた

おことわり

生地の一部に縫製加工時のマーキング(チャコ：紫)が残っている場合があります。この色は数日ほどで消えますが気になる場合は水を含ませた柔らかい布で軽く拭いて消して下さい。

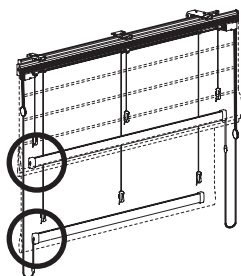
マーキングの消し方

- ①柔らかい布に水を含ませ軽くしぼります。
- ②マーキングが残っている部分に生地裏側から布を軽く押し当てるように濡らします。
※綿などの縮みやすい素材は濡らしすぎないようにご注意ください。
- ③自然乾燥させてください。

メンテナンスシールのみかた

製品にはその製品の生地No.、製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付けてあります。修理や部品交換等のお問い合わせの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。
お問い合わせの前に、あらかじめご確認ください。

【メンテナンスシール 貼付け場所】



製品正面から見てウエイトバーの左端に貼付

【メンテナンスシール 記載内容】

お問い合わせの場合は網掛け部18桁(「-」ハイフン含む)の番号をご連絡ください。

08081234-123456011				RF
08WRM-D	31011	1800X1800		

製品略称 生地No. 製品サイズ(幅×高さ)

ご不明な点は、弊社営業所までお問い合わせ下さい。

タチカワフラインド

保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱い説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、ご購入日より1年間は無償修理をさせていただきます。

※次のような場合は保証期間内でも有料となります。

- ・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ・天変地異(火災、地震、水害、落雷等)による故障及び損傷。
- ・特殊環境(極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等)による故障及び損傷。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけ下さい。

転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせ下さい。



立川ブラインド工業株式会社

本社: 〒108-8334 東京都港区三田3丁目1番12号 TEL.03-5484-6100(大代表)
ホームページアドレス <http://www.blind.co.jp/>



この印刷物は、環境に配慮した紙配合率70%の再生紙を使用しています。また、揮発性有機化合物の発生を抑えた大豆油インキを使用しています。

2009.07
940717